

香川県南海トラフ地震・津波対策行動計画体系

大項目	中項目	小項目	行動項目数	(計画記載事業) 個別事業数	(進捗管理事業) 個別事業数	(進捗管理対象事業) 個別事業数	達成状況				平均進捗度	
							A評価 4点	B評価 3点	C評価 2点	D評価 1点		
I 事前の対策												
	1	県民の防災意識の向上										
		(1) 被害想定の内容や日頃からの備えについて、市町とともに、県民・地域・企業への周知により一層努め、県民自らの判断で、適切に行動できるようにする	5	16	16	16	16	0	0	0	0	4.0
		(2) 小中学生や高校生などへの防災教育を充実するとともに地元の防災活動との連携を促進する	4	4	4	3	3	0	0	0	0	4.0
		(3) 香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構等と連携して市町等が防災・減災に関する周知や教育が着実に実施できるよう支援を行う	4	4	4	4	4	0	0	0	0	4.0
	2	防災を担うリーダーの育成・活用										
		(1) 県や市町、香川大学が行う自主防災組織のリーダー研修や防災士養成講座等のさらなる充実を図るとともに、育成した人材を有効に活用するための方策を検討する	8	11	12	12	12	0	0	0	0	4.0
	3	ハード・ソフトを組み合わせた総合的な地震・津波対策の実施										
		(1) 公共施設の耐震化を着実に実施する	10	21	22	21	20	0	1	0	0	3.9
		(2) 民間住宅等の耐震化を着実に実施する	8	12	14	14	11	3	0	0	0	3.8
		(3) 既存防護施設の老朽化等の確認・改修を着実に実施する	4	8	9	8	5	3	0	0	0	3.6
		(4) 住民等の避難を中心としたソフト対策を組み合わせた総合的な対策を実施する	5	5	5	5	4	0	1	0	0	3.6
	4	市町等における行動計画(アクションプラン)の作成等										
		(1) 市町等において、対策の具体的内容や行程表を記載した行動計画(アクションプラン)を作成する	1	1	1	1	1	0	0	0	0	4.0
		(2) 県・市町等において住民・企業等の防災・減災対策の状況や効果の把握に努める	1	1	1	1	1	0	0	0	0	4.0
	5	地域防災力の強化										
		(1) 地震・津波に強い地域づくりに向け、コミュニティや自主防災組織による自主的な防災活動を促進し、地域防災力を強化する	3	4	4	4	4	0	0	0	0	4.0
II 発災直後の対策												
	1	関係機関との連携・協力の強化										
		(1) 防災・減災対策連絡協議会を通じて情報の共有化・連携の強化を図る	1	1	1	1	1	0	0	0	0	4.0
		(2) 防災関係機関が参加する実践的な訓練活動を継続・強化する	7	12	12	11	11	0	0	0	0	4.0
		(3) 防災関係機関・事業所等が、被害想定を踏まえたBCP(事業継続計画)を策定することなどにより、発災時に機能する連携・協力体制を確立する	6	7	7	7	7	0	0	0	0	4.0
		(4) 四国内の被害が大きい地域への応援体制並びに他県からの受援体制を整備拡充する	5	6	6	6	6	0	0	0	0	4.0
		(5) 防災関係機関の機能等(ハード)の維持・強化を図る	12	15	16	16	16	0	0	0	0	4.0
		(6) 防災関係機関の体制(ソフト)の整備を図る	6	8	10	10	10	0	0	0	0	4.0
	2	情報伝達手段の多重化・多様化等										
		(1) 住民や関係機関等への情報伝達手段の多重化・多様化を図る	3	10	11	11	11	0	0	0	0	4.0
		(2) 最新の情報技術を活用した情報伝達手段の導入を検討する	2	2	2	2	2	0	0	0	0	4.0
	3	地域防災力の強化										
		(1) 地震・津波に強い地域づくりに向け、コミュニティや自主防災組織による自主的な防災活動を促進し、地域防災力を強化する	1	1	1	1	1	0	0	0	0	4.0
III 早期の復旧・復興対策												
	1	避難所の安全で良好な生活環境の確保										
		(1) 避難生活の長期化に備え、市町に対し、避難所等に必要の備蓄物資の確保や資機材等の整備を行うよう働きかける	1	1	1	1	1	0	0	0	0	4.0
		(2) 県自らが備蓄物資等の確保や資機材等の整備に努める	2	4	4	4	4	0	0	0	0	4.0
		(3) 避難生活の長期化に備え、市町に対し、避難所ごとに運営要領を作成し、安全・安心かつ円滑な管理・運営が行われるよう働きかける	4	5	5	5	3	0	2	0	0	3.2
		(4) 避難生活の長期化に対し、県自ら対応する	7	9	9	9	8	0	1	0	0	3.8
	2	ライフライン等の早期復旧										
		(1) ライフライン事業者や施設管理者に対して、要員の確保や資機材の配備等の復旧体制の充実を働きかける	2	3	3	3	3	0	0	0	0	4.0
		(2) ライフライン事業者や施設管理者間の復旧活動の調整方法等を検討する	4	7	7	7	7	0	0	0	0	4.0
	3	地域防災力の強化										
		(1) 地震・津波に強い地域づくりに向け、コミュニティや自主防災組織による自主的な防災活動を促進し、地域防災力を強化する	1	1	1	1	1	0	0	0	0	4.0
(計)			117	179	188	184	173	6	5	0	0	3.9

(注) 1 「達成状況」の各欄の数字は指標数である。

2 「平均進捗度」は、目標値の達成状況の評価を、A:4点、B:3点、C:2点、D:1点として換算し、その合計を指標数で除して算出したものである(4点満点)。